

磐城時報

日刊 廿夕
編輯 磐城新聞社
印刷 磐城新聞社
發行所 磐城新聞社
電話 二二二
廣告料 一行十文字 日金五銭
印刷 一行十文字 日金五銭
日刊 (日曜、祭日) 休刊

監視船福島丸の 根據地を小名濱に 直に實現へ邁進

小名濱町では今二十一日午前十時から町會を召集今年度海面税賦課額を決定したが、緊急動議により目下築造中の監視船福島丸が愈々來年度から本縣一帶の海濱に活動する事になつてゐるが、將來の大商港を目ざし築港途上にある同町には既に海上警察の前進として漁業組合請願新設の計畫もあり、海軍一切の取締上是非とも該監視船の根據地を小名濱に指定される様委員を擧げて猛運動を起すことになり近く小野町長以下各委員は出願縣當局を始め目下開會中の縣會に陳情の筈である。

青年團聯合 秋期總會 大浦校で

北部一町三ヶ村四倉、大浦、大野、草野聯合青年團總會は來廿五日午前十時から大浦村小學校で開催各團選手の雄辯大會あり、昭和青年會東京聯合會長廣瀬義昭氏の時局講演がある筈。

失言問題から 玉川村會大亂闘

玉川村では村道改修案、岡小名に附されてゐる駒木根村長は遠地内溜池新設案を附議する爲め意退場せよ」と駒木根村長不信昨二十日午前九時村會を召集駒木根村長不信の緊急動議を提出したので議本根村長開會を宣するや開會場は重苦しい気分を包まれ駒木根村長不信の緊急動議を提出したので議本根村長開會を宣するや開會場は重苦しい気分を包まれ駒木根村長不信の緊急動議を提出したので議本根村長開會を宣するや開會場は重苦しい気分を包まれ駒木根村長不信の緊急動議を提出したので議

本日落成 小名濱地内藤原川下流の辯別改修工事

廿一日遂に竣工した。此の工事は落成で平土木監督所管下今年度慈善演藝大會は空前の大盛況だ。昭八年十二月廿一日。平消防組頭 井上茂作

錦衣の會田少將 廿四日晴れの郷土入り

今次海軍大異動で横須賀鎮守府海軍軍醫少將に榮進した本郡永戸村大字合戸警中出身警中第一回卒業の會田常治氏は錦衣を飾つて來る二十四日晴れの郷土入りをする事になつたので警中同窓會では祝賀歡迎會を催すべく目下準備を急いでゐる。

弓術大會 廿三日に延期

平町城山弓友會主催演三郡弓術大會は昨二十日開催の筈であつたが雨天の爲め延期來二十三日午前九時から同弓場にて盛大に舉行する事になつた。

青年團總會 北部女子

石城北部一町三ヶ村四倉、大浦、大野、草野女子青年團秋季總會は來る二十四日午前十時より四倉小學校に開催するが、當日午後一時から昭和青年會東京聯合會長廣瀬義昭氏の時局講演がある。

慈善演藝會純益 百二十三圓六錢を全額寄附 今日町當局に申出る

（賑報）平消防組の歳末窮民救済右決算報告候也。昭八年十二月廿一日。平消防組頭 井上茂作

最近郡下山間方面で偽獸醫が頻定無職双葉郡請戸村生れ富谷源に横行被害も相當に上るので所助(四六)で鑄鐵工で馬いちりに轆平署で犯人嚴探中昨二十日澤經路があるところから贖獸醫に渡村農佐藤某方の農馬に治療しなすまし去る昭和五年以來双葉村に在る贖獸醫の男があるのを駐葉、相馬及本郡の三郡下農村を在巡查が発見本署に引致取調べ荒し廻つてゐた事自今二十一日たところ、此の男は當時住所不日一件書類と共に送検された。

通學區域變更協議 來廿五日學務委員會召集

平町では來廿五日午前十時から更並に第一校、第二校、平商業役場開議室に學務委員會を召集の三校に御眞影奉安原新設の具來年度より實施する第一、第二、三校を協議する筈である。

小林所長調査 目下改修工事進行中の植田町小濱築

改修工事進行中の植田町小濱築港荷揚場の一部設計を變更されたいと地元民からの熱望申請があつたので小林平土木監督所長は廿一日現場を調査した。

女坑夫慘死 炭車に觸れ

好間村大字北好間小田炭礦雜石橋キヨ(三三)は十九日午後二時頃入坑運炭作業中後方から疾走して來た炭車に跳飛され前身瀕死の打撲傷を負ひ加療中であつたが廿一日遂に死亡した。

贖獸醫檢擧 化の皮を剥れて

もこを訊せば蹄鐵工上り
四年間に亘り濱三郡を荒す

言評

「吾妻八景玉時代から鳴らした久本ばたん、橋千代丸の二名花に加はつた榮家その榮が決して二人に遜色のない顔を見てくれた、だがお鯉以下の長唄陣が升美、愛助、花榮の三絃陣に壓倒されてゐた。若手三人の舞踏も冴えた三絃トリオに終始押され氣味だつた。此れはお鯉以下の唄手はた、千代丸、その榮の舞がそれほど劣つてゐたと思ふよりは升美、愛助、花榮の撥の冴えを讃える事の方が至當だと思ふ確に此の三絃は當日出色のものだつたと思ふ。

仁井田川改修工事

豫定の大牛完成す

總工費六十八萬二千圓四ヶ年繼を以つて組織されてゐる東京磐城の大工事大浦村仁井田川改修中會では明二十二日午後五時からは今夏八月着工以來連日延三百ら青山「いろは」に總集會を開催人の工夫を使用督勵して豫定通り工事を進め現在今年度事業計畫中の最難關とも言ふべき橋梁架替に着手既に六分通りの工程を終つたから遅くも今年中に完成を見るものと豫想され残る堤防工事に着手の運に至る筈である。

警中會館

建設を協議

東京磐中會 議員新田日春松兩氏が出席する東京市在住の磐城中學校卒業生事になつた。

蒲鉾製造開始

氷水賣出中は特別の御引立に預り有難く御禮申上ます

本日より例年の通り蒲鉾製造を開始しましたから倍舊の御引立を願ひ上げます

かまぼこ

折詰仕出し

御惣菜用 さつま揚、吉原揚

平町二丁目

藤市蒲鉾店

電話三〇五番

内科 小兒科
花柳病科

(入院應需)

藤沼醫院

平町紺屋町
電話平園五〇七番

磐城名物

北海屋の

もち飴

御進物用箱入 一金二十錢ヨリ

チヨコレイト入もち飴 發賣

北海屋の

新巻 年中あります

平町二丁目

北海屋商店

電話三八八番

婚禮の期節になりました

御婚禮の御仕度は

勉強本位で品物に責任を持つ

平町字鍛冶町

吉田屋呉服店へ

電話百二十一番

貸切御用命

ゼヒ 三井自動車部へ

電話六八五番

乗合は 好間合戸・澤渡方面行

助手 至急募集

牛豚肉

平町田町
三三三屋
電話三三三番

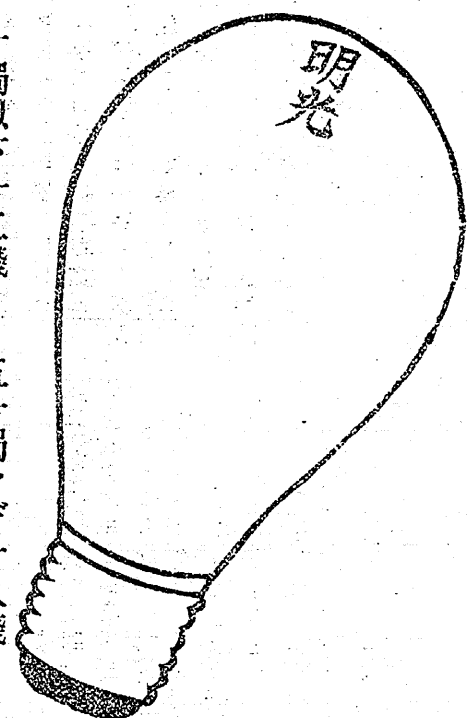


製造—袋—賣販
菓子—砂糖—各種袋

平町一丁目大町南
所袋製木鈴
裏店溜洗洋西海永岸川

ガス入電球ノ値下ケニ

次々又値下ケ



十燭以下十二錢……五十燭マデ十八錢

(御電話ガアレバ届ケマス)

平三 大谷時計病院

眼鏡科 電話十九番

女店員 大至急募集 (年齢十五歳前後)

和洋銅鐵金物問屋



久益屋商店

諸橋久太郎

電話九九九番

耳鼻咽喉科専門

氣管食道科

病室完備…自炊の便あり

平町南町 大和田醫院

電話一七〇番